

第94号

生活衛生 いしかわ

(一社) 石川県生活衛生同業組合連合会
(公財) 石川県生活衛生営業指導センター
金沢市平和町1-3-1 石川県平和町庁舎3F
TEL: 076-259-6510
FAX: 076-259-6516

◆ 巻頭言 ◆



就任一年目を振り返って

日本政策金融公庫小松支店
支店長兼国民生活事業統轄

大木 学

生活衛生関係営業を営む皆さま方並びに生活衛生同業組合の皆さま方には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より公庫業務につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は、昨年の四月に小松支店に赴任いたしました。前任は、札幌支店であり、昨年の夏の暑さには閉口しました（体が慣れたはずの今年も、暑くて大変でしたが…）。

日本公庫は、転勤の多いところで、私も二十数年の勤務歴で小松支店は十二カ所目の勤務地となりました。以前、先輩から転勤する際に「赴任地を第二の故郷と思って、そこに慣れ親しんで好きになれ」と言われ、それを実践してきています。小松の伝統行事である「お旅まつり」にも参加させてもらい、地域の皆さまと交流させていただきました。これからも、お客さまのことはもちろん、歴史、産業、食べ物など様々なことに興味を持ち見聞を広め、これを仕事に生かし、地域活性化の一助につながればと日々思っています。

日本公庫といたしましても、民間金融機関の補完という使命を常に念頭に置き、政策金融機能を発揮するとともに、生活衛生関係営業の皆さまの身近な金融機関として経営課題解決に役立つ情報発信を強化し、地域の皆さまの発展に協力していく所存ですので、引き続きご理解を賜りますようお願い申し上げます。

栄えあるご受賞おめでとうございます

令和元年度生活衛生功労者として、次の方々が栄えある表彰を受賞されました。永年にわたり生衛組合の組織の強化と業界発展のために顕著な功績を挙げられたことが認められ、受賞されたものであります。

なお、表彰式は10月25日東京のホテルニューオータニで挙行されました。

✿厚生労働大臣表彰

理 容 田 畑 豪 (白山市) 美 容 業 上 野 宏 (内灘町)
旅館ホテル 多 田 計 介 (七尾市)

✿(一社)全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰

鮨 商 足 田 幸 久 (金沢市) 飲 食 業 今 村 七 郎 (七尾市)
理 容 前 田 英 明 (金沢市)



□経営セミナーの開催

七月十六日、生衛業経営セミナー(消費税対策・ICT研修会)がしいのき迎賓館で開催され、金沢国税局の中橋文徳国税実査官から「消費税軽減税率制度について」、講師派遣事業等実施事務局の竹内真一氏から「消費税軽減税率制度に係る事業者支援措置



について、ポイント還元事務局の服部真也氏から「キャッシュレス・消費者還元事業について」、石川県健康福祉部健康推進課の西田千穂技師から「受動喫煙の防止対策について」、それぞれご講義いただきました。

□インターンシップ事業の開催

県内の学生や生徒さんに就業体験をしていただくインターンシップ事業を開催しました。

四高校から六名の参加があり、石川県調理師専門学校と石川県理容美容専門学校及び関係のお店のご協力を得て、飲食希望者は、七月二十三日から二十五日、理美容

希望者は、七月二十二日から二十四日までの日程で、業界への理解を深め、就業の体験をしていただきました。



衛生水準の確保・向上事業推進会議の開催

九月二十四日、しいのき迎賓館

などの感想が寄せられました。



参加した高校生からは、「初めての体験でも勉強になった」、「大変役に立ち、将来の進路として考えたい」

において、令和元年度第一回衛生水準の確保・向上事業推進会議を開催し、県保健福祉センターや金沢市、日本政策金融公庫金沢支店の出席もいただき、十一月の生活衛生同業組合活動推進月間に向けた事業行動計画が承認されました。行動計画では、生衛法の意義について広報活動を行うことや新規組合加入者の増加を図ることとなっています。

令和元年度第二回生活衛生営業指導センター理事会の開催

九月二十四日、金沢石亭において、令和元年度上半期の事業報告についてご審議いただき、了承されました。また、令和元年度補正予算についても説明がなされ可決承認されました。

健康入浴推進講習会の開催

健康入浴推進講習会の開催

地域住民の健康と福祉の増進、住民相互の交流促進及び公衆浴場の新たな利用方法の普及を図るため、十月一日、珠洲市の「海浜あ

みだ湯」において開催しました。当日は、近隣住民三十人が参加し、詩吟や演歌・民舞を観賞し、健康運動指導士の関山裕子さんによる健康講話を聞き、健康体操で体をほぐした後、ゆつくり湯船につかり、リラックスしました。



ました。



みだ湯」において開催しました。当日は、近隣住民三十人が参加し、詩吟や演歌・民舞を観賞し、健康運動指導士の関山裕子さんによる健康講話を聞き、健康体操で体をほぐした後、ゆつくり湯船につかり、リラックスしました。

クリーニング師研修の開催

トラブル防止や確かな技術で信頼されるお店になるため、クリーニング業法で三年に一回の受講が義務付けられているクリーニング

師研修会が、十月六日、石川県地場産業振興センターで開催されました。南加賀保健福祉センターの由田生活環境課主幹から「衛生法規及び公衆衛生」、大阪府クリーニング研修所の桑野富夫所長から「洗たく物の受け取り、保管及び引き渡し」などについて講義がありました。二十一名が受講され、受講者には終了後、修了証書及び研修受講済みステッカーが交付されました。



師研修会が、十月六日、石川県地場産業振興センターで開催されました。南加賀保健福祉センターの由田生活環境課主幹から「衛生法規及び公衆衛生」、大阪府クリーニング研修所の桑野富夫所長から「洗たく物の受け取り、保管及び引き渡し」などについて講義がありました。二十一名が受講され、受講者には終了後、修了証書及び研修受講済みステッカーが交付されました。



麺類食堂組合

東海・北信越合同ブロック
正副理事長・事務局
石川会議の開催

石川県麺類食堂生活衛生同業組合
常務理事 村田 隆仁



六月二十六日、青葉が映えわた
り清々しい風を感じる頃、「しい
のき迎賓館」にて日麺連・全麵生
連「東海・北信越ブロック正副会



長事務局石川会議」が開催されま
した。

会議は東川専務理事の司会のも
と、中田理事長が開催県組合とし
て議長を務めました。各県参加者
の紹介、各県組合からの現状報告
が行われた後、組合財政健全化の
ための情報交換や組合員の減少に
どう対応するかという問題につい
て熱く議論が交わされました。

私は今回、正副理事長事務局会
議に初めて出席させて頂きまし
た。石川県組合の代表としてしつ
かりと意見を言う大変さと責任の

重さを肌で感じたと同時に、議論
を通じ得られた事を組合に反映し
なくてはと強く感じた次第です。

会議後の懇親会は、石川を代表
する料理旅館「金沢茶屋」に席を
設け、鮮麗な加賀料理と地酒を堪能
しながら楽しく交流を深める事
が出来ました。次回の開催は、愛
知県名古屋市となります。

飲食業組合

第二十七回・夏の
FOODEXいしかわ開催

石川県飲食業生活衛生同業組合
副理事長 福永 佳正

今年度の「FOODEXいしか
わ」は、夏休み期間にご家族連れ
のご来場をメインに企画し「夏食
のさいてん」を、キャッチコピー
に七月二十四、二十五日に開催し
ました。

恒例の石川の酒コーナー、群馬
県高崎達磨などの企画をはじめ各
企業様のブース出店に加え、夏の

風物詩「縁日」など、お子様向け
コーナーを設け、金沢こども園の
絵の展示等を企画、顧問の石川県
知事・金沢市長・県議会議員・金
沢市議会議員の来賓挨拶を頂き、
金沢の小学生による一輪車の可愛
くステキなショーのオープニング
セレモニーでスタートしました。
同日は、高校野球の決勝戦と重
なり駐車場の確保を心配しました
が事なきを得ました。
また、テレビ局の協力も得て生
中継をして頂きました。

我が飲食業界は、消費税の複雑
化やその為の器具の設置、受動喫
煙防止法にHACCPへの対応
と、課題満載ですが、多様なお店
の集合体の組合ですので、組合員
相互が知恵を絞りクリアして行か
なければなりません。

その対応について議論を進めな
ければならなくなる現状と課題を
踏まえ、来年も、「FOODEX
いしかわ」や、可愛いイラストの
組合入会申込書の作成などの明る
い素材を考案し、活力ある組合活
動を行なって参ります。

氷雪販売業組合

「氷屋マイスター認定試験」を組合員とその従業員を対象に実施

石川県氷雪販売業生活衛生同業組合

理事長 蔵本 顕彦

全氷連は、氷のプロフェッショナルである氷屋が扱う氷のみを「氷屋純氷」と名付け、氷屋独自のブランドとして展開していくことに伴い、認定試験を実施した。

名称を「氷屋マイスター」としたことについては、氷の知識を問うだけのよくなる「氷オタク」を認定する試験ではなく、氷屋として必要な衛生上の留意点や適切な顧客管理の方法など、氷の事業者と事業所で働く従業員を対象として求められる知識について幅広く出題することで「氷屋のプロ」の認定試験であると位置づけている。また「マイスター試験」にチャレンジすることで自らが扱う商品について学び、興味を持ち、ひいては顧客に自信をもって商品の説

明ができる喜びを実感できるようになれば、仕事に対するモチベーションも上がるのではないか。氷の配達だけでなく営業マンがたくさん誕生してくれることにこの試験がきっかけになればと期待している。

今回は、初級である「氷屋マイスターシルバークラス」の認定試験を実施しました。合格者には、アルミ額装の「マイスター認定証」に加え、副賞として右袖にシルバーマイスターの称号が付いたブルゾンが贈呈されました。

理容組合

第六十七回

東海北陸理容競技大会

令和元年 金沢決戦！

華やかに開催

石川県理容生活衛生同業組合

常務理事 杏 智之

第六十七回東海北陸理容競技大会は六月十七日、金沢市の文化ホールに、東海北陸理容協議会六

県の代表選手と組合関係者、学生など約五百人が一堂に集い、華やかに開催された。

県組合からは、小伏脇奈都子講師を選手団長に六人が競技部門に出場し健闘した。

開会式は「令和元年金沢決戦！」の迫力ある映像から始まり、粕野邦雄実行副委員長が開会宣言。君が代斉唱の後、竹部健次大会委員長が「組合員の団結を深めて発展を誓う最大のイベントだ」と挨拶。

そして、長田實大会実行委員長が「ようこそ金沢へ。技術の向上、発展を大切にしよう。選手の皆さん頑張ってください」と歓迎の言葉を述べた。

続いて、大森利夫全国理容連合会理事長、来賓の谷本正憲県知事と山野之義金沢市長より祝辞をいただき、審査委員功労者の矢田正明さん（愛知）が表彰され、小伏脇隆ノ介審査委員長の審査要項説明の後、選手を代表して田嶋寛明さんが力強く宣誓した。

競技はスムーズな進行の中、第一部門に十三人、第二部門に七

人、第三部門に十三人、ジュニア部門に九人が出場して熱戦が展開され、理容二〇一九メッセーじ東海北陸大会では二人が意見を發表した。

アトラクションは、「輪島・和太鼓虎之介」太鼓チームによる日本一の素晴らしい演奏が響き渡り、会場が沸いた。

表彰式の後、閉会式では来年開催担当の富山県に大会旗が渡され、前田英明実行副委員長の閉会の言葉と、島津義直静岡岡県組合理事長による万歳三唱で締め括った。



■大会成績

【第一部門】

三位 田嶋 寛明(石川)

【ジュニア部門】

二位 山口 夏己(石川)

【理容二〇一九メッセージ】

二位 鹿渡 正宏(石川)



理容ボランティアの日
各地で社会貢献活動

全国理容連合会「理容ボランティアの日」(九月の第二日曜日)の九月九日、全国の各組合で社会

貢献活動が実施され、石川県組合では残暑厳しい中、ボランティアカット、クリーンキャンペーンなどが各地区で行われ、組合員ら二百七十七人が参加した。

■金沢支部

「世界の恵まれない子供たちにワクチンを」と、青年部がエコキヤップ回収大作戦を実施し、約六千六百六十個を集め、障害者施設「一歩」に寄付した。

クリーンキャンペーンは二班に分かれて、金沢駅や片町などを歩いてゴミを拾った。県理容美容学校生の理容科二十人も参加した。

■能登支部

河北地区は新品タオル百枚を高松病院へ寄付した。能登地区はお年寄りに敬老の日をさわやかな気分ですて迎えていただくようと、特別養護老人ホーム「鳳寿荘」の入所者百五十人にボランティアカットやシエービングを行った。

クリーンキャンペーンは六地区で実施した。

■加賀支部

事業推進部らが、小松市平面町の認知症対応グループホーム「自

生園ひらんで」の入所者五十人をボランティアカットした。クリーンキャンペーンは三ヶ所で行った。



公衆浴場業組合

「SDGs」それは協働
取組の共通言語

石川県公衆浴場業生活衛生同業組合

理事長 松永日出男

「SDGs」(エスディージー

ズ)最近よくテレビや新聞などで環境問題に関して取り上げられている言葉、いったいどんな事を言っているのだろうか?

環境に優しい銭湯経営を行う者として興味を持ち、学んで取組んでいけるように組合員向けセミナーを開催することとした。

講師には、金沢星稜大学の新教授(博士・社会環境科学)をお迎えし、分かりやすくお話しして頂いた。

「SDGs」とは、共通の考え・共通の言葉である。現代社会の抱える課題の解決への道筋について考える時が来ている。(地球温暖化・生物多様性の危機・世代間、世代内の経済格差・途上国の問題等)今の生活のままではよいのか?食品の廃棄の問題、プラスチックごみの問題等、身近にある問題、課題がまさに当てはまる。

二〇一五年九月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための目標」二〇一六〜二〇三〇年までの国際目標になっている。

十七の目標と百六十九のターゲットから構成されており、一人

ひとり、一サークルが、一企業が各々の目標とターゲットを宣言し取り組んでいくことで、二〇三〇年には見事に達成できるような活動である。

浴場組合・銭湯を経営するにあたり、幾つかの目標に当てはまる。其々の店舗によっても当てはまるものは違えど、目標やターゲットは、あることに目を向け行動を起こすように意識の切り替えを行う良いチャンスであると学んだ。

・企画・活動

SDGsのものをさしに当てはめてみる。テーマにのっとった結びつき(ひもづけ)

関心を持ってもらい、個人個人にまで浸透するように!

・経営方針に取り込んでPRしていく

認知度が増す。↓異業種との取組みが生まれる。

・国内・外の人の協力

海外の人はSDGsに関心が深い!

二〇一四年より毎年参加している「いしかわ環境フェア」において



でも二年程前から、SDGsを取り入れるようになり、今年は組合として十七の目標のうち四つの目標を掲げ取組みの宣言を行った。

3 (保健) すべての人に健康と福祉を

7 (エネルギー) エネルギーをみんなにそしてクリーンに

13 (気候変動) 気候変動に具体的な対策を

17 (実施手段) パートナリーシップで目標を達成しよう

人とのつながり

石川県公衆浴場業生活衛生同業組合

白山支部支部長 本多 竜一

春より、石川県公衆浴場業生活衛生同業組合白山支部長を務めることになりました本多です。どうぞよろしくお願いします。

私はこの業種に就いて五年目になります。それまでは自動車の整備をしていました。全く違う業種からの転職とあって、やはり悩むのは人づきあいです。

初めは、常連客といえど全然会話をすることが出来ず、なかなか馴染めなかつた事を覚えていきます。

少しずつ会話をしていくなかで今までの自動車整備を生かし「車がこんな状態なんやけど、何が悪いのか?」とか聞いてくれるようになってきました。日常会話を通じて知る事もたくさんあり、日々お客さんにも勉強させてもらって

います。

さて、時代は令和になり、消費税の増税、キャッシュレス化等々、これまでの時代から大きな変化の時がきました。

燃料費の高騰等、仕入れ価格の上昇、入浴客の減少による収益の低下など悩みの種はつきませんが、銭湯という文化を維持し、たくさんの方々に楽しんでもらえるような「お風呂屋さん」を目指していきたいと思えます。

今後ともよろしくお願いいたします。



美川温泉元湯ほんだ

11月は「生活衛生同業組合活動推進月間」です。

組合に加入すると、次のようないろいろなメリッがあります。

加入のメリット

- ① 日本政策金融公庫で有利な金利・返済期間・借入金額での融資や無担保、無保証人など貸付制度が利用できます。
- ② 融資、経営、税務、労務、衛生等の経営相談が受けられます。
- ③ 研修会、講習会に参加して広く知識の習得ができます。
- ④ 各種の業界情報が、迅速に入手できます。
- ⑤ 組合の取り扱う各種共済や保険制度に加入し、万一にそなえることができます。
- ⑥ カラオケを使用しているお店では、使用料金の割引が受けられます。
- ⑦ 組合が実施する事業や行事に参加できます。
- ⑧ 県内の組合や行政、他団体、組織との人的ネットワークづくりができ、経営に生かすことができます。
- ⑨ 各種の表彰制度（知事、大臣等）が受けられ、社会的な信用もアップします。

生活衛生同業組合
への加入を
呼びかけましょう



組合の組織強化と業界発展のため、組合加入を呼びかけましょう

表紙写真 説明

えいち もり 叡智の杜（苔の里）

「叡智の杜（苔の里）」は、小松市日用（ひよう）町にある観光体験スポットです。

「苔の里」は、杉の美林に囲まれた苔むす庭園や古民家など全国農村景観百選に選ばれた美しい観光開放エリアを、ガイドから自然や生活文化について解説を受けながら鑑賞することができます。

（写真提供：こまつ観光物産ネットワーク）



お 願 い

この広報紙は、生衛組合員の皆さんのための機関紙であり、消費者や生衛業の皆さんへの広報紙でもあります。各組合の皆さん方からの随想やいろいろな話題を提供してください。なお、既刊の「生活衛生いしかわ」は指導センターホームページで見ることができます。

石川県生活衛生営業指導センター

ホームページ URL <http://www.seiei.or.jp/ishikawa/>

Eメール E-mail ishikawacenter@seiei.or.jp